

CETRA

動く見守りカメラ!?



ドライブレコーダーを活用した防犯実証実験を実施中

民間企業との協働事業で、ネットワークで映像を管理する防犯システム「CETRA」対応のドライブレコーダーを、町の公用車に設置しています。

問 防災安全課 ☎84-0326



住民主導の次世代型防犯システム

CETRA（セトラ 市民参加型記録活用システム）は、住民のドライブレコーダーを「動く防犯カメラ」として捉え直し、地域防犯に活用する次世代の防犯システムです。

ネットワークでつながる見守りの目

ドライブレコーダーをネットワークに接続し、事件や事故が発生した際には、近くを走行していた車を特定し、必要な範囲の映像だけを警察などの関係機関に提供する仕組みです。

この事業のパートナー！

(株)プライムサーバント 岩井泰章 代表取締役

以前、私の実家近くで小学1年生の子どもが犠牲になる事件がありました。あの時、事件現場付近の映像を警察が迅速に入手でき、犯人を特定していたなら助けられていたかもしれない。その思いから、市民一人一人がドライブレコーダーで少しずつ街の見守りに協力するCETRA（セトラ）を開発しました。



▲CETRAについて

町の公用車10台に試験的に設置しています

(株)プライムサーバントとの協働で、システムに対応したドライブレコーダーを公用車に設置し、有用性を確かめるために1年間の実証実験を行います。

「監視社会」ではなく「見守り社会」の実現へ

監視カメラだらけの窮屈な社会ではなく、住民一人ひとりの力を寄せ集めた防犯システムを構築するという理念のもと、本事業を実施しています。

事故や犯罪の記録から予防へ

不幸にして起きてしまった事故などの証拠を確実に収集するだけでなく、犯罪の抑止効果も期待されます。効果が認められた場合、公用車への取付台数の拡大や、将来的に町民へ普及することも視野に検証を行います。

あの記事は

今...!?

広報かいせいに掲載された記事のその後を、まちづくり情報特派員が追いかけます！

今月は小田特派員が、令和3年2月号のまちかどトピックスで取り上げた、町の表彰について取材しました。

問 企画政策課 ☎84-0312

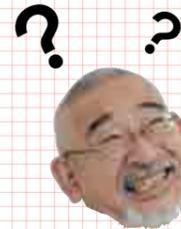
令和3年2月号
まちかどトピックスを追っかけ！



▲広報はコチラ



まちづくり情報特派員 小田 猛



そもそも・・・
町の表彰って何？
どんな人が
表彰されるの？

A 地域発展に貢献した方等を称える制度です

開成町表彰条例に基づき、町の発展に貢献し、町民の手本となる行為をした方を毎年表彰しています。長年にわたって地域のために活動した方や文化・経済・教育・厚生・防災などに尽力した方を称える一般表彰(善行章)と、町政振興のために一定期間役職を務めた方などを称える功労表彰(功労章)があります。

平成30年一般表彰受章 中家村みどりパトロール隊の活動

活動の概要・受章理由

平成20年に自治会内の組織として結成。地域の子どもの交通安全・見守り活動を行い、現在31名の隊員が所属されています。10年以上途切れることなく地域の安全を守ってきたことが認められ、平成30年に一般表彰を受章されました。

過去の受章者
にお話を聞いて
みました！



なるほど！

- 普段の活動を教えてください
毎週月曜日と毎月1・15日の登校時間に、地域の8か所で見守りをしています。
- 活動で気にかけていることは？
「おはよう」ではなく「おはようございます」と声をかけるようにしています。
- 印象深かった出来事は？
小学生の時、恥ずかしそうに挨拶していた子が、防災訓練で中学生のリーダーとして活躍しているのを見たときは、感慨深かったですね。



中家村みどりパトロール隊
隊長 齋藤 敏規 さん



齋藤さん(左)と
すぎやまのぶあき
杉山存史さん(右)。
表紙にも登場して
いただきました

編集後記

長きに渡り活躍されてるパトロール隊。実は安全を守るだけではない、地域ぐるみの子育てなんだと感じました。「見守られてる」という実感が、子どもを成長させてくれます。表彰は、このように地域を支えてくださる皆さんへの感謝を、あらためて思い起こさせてくれる機会でもあるんですね。

まちづくり情報特派員 小田 猛

